

# 広報いわたき

●発行者●

岩滝まちづくり  
協議会

TEL 77-9877

FAX 77-9409

メール

iwataki@hidataya.ne.jp

## 飛騨高山スキー場土砂災害 早期復旧・営業について

みなさん、こんにちは。  
会長の中家でございます。日頃はまちづくり協議会に対しま



して、ご理解ご協力いただきましてありがとうございます。

七月の豪雨災害により飛騨高山スキー場は開場以来、初めてとなる危機的な被害を被りました。悲惨な被害状況を目の当たりにして悲しい限りです。開設以来、飛騨高山スキー場は岩滝地区にとってかけがえのない貴重な場所です。

飛騨高山スキー場の早期復旧は地域のために必要と感じておりますので、高山市に一刻も早い復旧をお願いしたく、皆様方にご署名をお願いしましたところ、262名の方々の署名をいただきました。

10月20日に3町内の町内会長と署名を持って、高山スキー場の早期復旧・早期営業のお願いに行っていました。

高山市からは、お客様と従業員の安全を第一に考えて、もみの木ペアリフト復旧を進め来シーズンの営業を目指していくとの回答をいただきました。

希望を持てる前向きな復旧計画の提示だったので安心してました。今後とも復旧経過を地域としても見守っていかうと思



## 岩滝公民館横の災害復旧について

大災害の起きた岩滝公民館横の谷の復旧について、測量が済み、11月から工事に入りたいとのことですが、県土木と地権者との同意や、保安林指定の手続きなどでまだ今後の詳細がわかりません。

車の通行や、小学校への通路などについて早く情報がほしいところですが、もうしばらくお待ちください。

## 市議会議員と語る会

例年行っています市議会議員と語る会を11月10日午後7時から滝町公民館で行います。「7月豪雨災害と復旧」をテーマに、まち協と町内会の役員を中心に参加します。

## 岩滝フォトコンテスト ×切間近

11月20日が×切です。今年応募が少なくなるかもしれない。皆様のご応募をお待ちしています。

A4の大きさのプリントアウトであれば、200円でプリントしますので、まち協へデータをお持ちください。

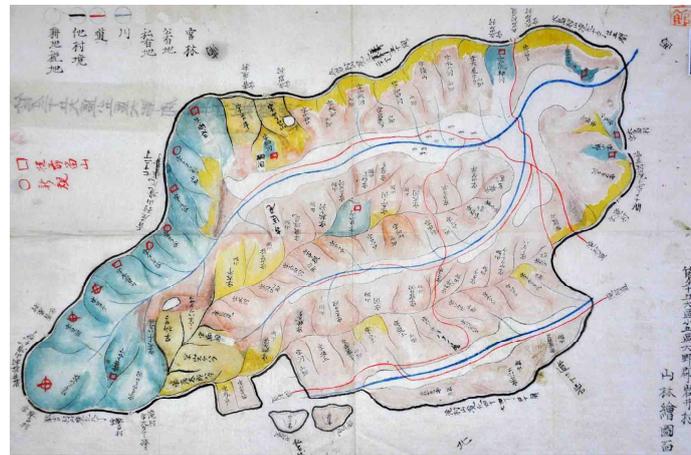
# 荒神洞探検 荒神様と荒神の滝



P地点 7/8に大量の土砂流出

岩井の荒神様と荒神の滝について名前は聞いたことがあるが行ったことがないという人が多いようです。そこで森下治一さんに案内していただいで見に行ってみましたので紹介します。大八賀村史に荒神様のことが少し記述してあり、元禄水帳(江戸時代に元禄検地をしたときの岩井村の台帳で、これにより年貢が決められていた。)に荒神洞という地名が書いてあって、ここに荒神様があるとのこと。地図を持って、調べてきたのが上の写真と地図です。

荒神洞はふだんは少ししか水がない谷ですが、7月8日の豪雨ではp地点の写真のように土砂が流出し、谷が深く掘れていました。これまでも何度か大水で谷が荒れたようで、岩滝小



→ 右上の拡大

↑ 荒神洞の記述

← 昔の岩井村山林絵図面

が昭和58年に発行した『いろりばた』には、「オオカミによる被害に困った岩井村の人たちがオオカミ退治をしたところ、大雨で荒神洞が荒れて、たくさん

荒神様に2枚の棟札があり、1枚目は、明治43年3月、寄付人山下勝太郎、大工森下和七



きつとオオカミのたたりだ。神様にお願しようということになり、荒神様をおまつりした。」という昔話が載っています。

さて、地図のA地点から入ると、川は掘れて石がごろごろ転がっていました。川沿いの道は通る人がないためか笹が茂っていてかき分けながら進みました。

昔は上の岩井村山林絵図面にあるように荒神洞の横に朝日村の立岩へ山越えする道(立岩村道)があつて人々がよく通つたのだろうと思われまます。

しばらく行くと、川の左手の岩陰に荒神様がありました。



と書かれており、明治43年に社殿を建てたことが分かります。2枚目は、それを建て替えたときの棟札で、昭和55年9月と書かれていました。



2枚目の棟札

荒神様は、一般的には火の神様として知られ、炊事場などに神棚がまつてあるところがあります。また、地方によっては地の神・山の神のような性格としてまつられている場合もあるそうです。

さて、この上に滝があるというので進んでいくと、V字形の深い谷になり、ますます大雨で崩れ落ちた岩がゴロゴロ転が

岩滝小では郷土学習の一貫として34年生が岩滝の神社を調べています。10月21日に荒神様へ行ってきました。



岩滝小34年生 荒神様へ

り、枯れ木や枝がいっぱい積み重なって、それを越えて歩いていくのが大変でした。

遠くから見ると近いように見えて、登ってみると結構距離がありました。

ようやく荒神の滝に到着。落差は8〜10mくらいでしょうか、きれいな形の滝でした。

滝の上から遠くを見ると岩井団地や滝団地が眼下に見え、岩滝フォトコンテストに出品できそうな写真が撮れました。



これが 荒神の滝



なかほどに見えるのが荒神の滝



向かいの岩井団地から見た荒神の滝の位置。右手の岩壁のそば。この岩壁は硬い岩石（チャート）の褶曲した地層でできています。



滝の上からの眺め

